

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	歯科全身管理に対する計画立案実習の教育効果の検討
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2022年と2023年に歯科全身管理計画実習を受講した歯学部歯学科5年生が対象になります。
③概要	歯科麻酔学分野では2010年度（平成22年度）から歯学部歯学科5年生に対して、4年生までの講義等で習得してきた歯科麻酔学に関する知識を有機的に結びつけるために全身麻酔と静脈内鎮静法の計画立案を行う歯科全身管理計画実習を行っています。今回の研究では本実習の教育効果について調査、解析します。
④申請番号	2024-0264
⑤研究の目的・意義	歯科全身管理計画実習を開始した当初に実習が終了した直後の5年生とすでに実習が終了して臨床実習を行っている6年生に対してアンケート調査を行い、教育効果を検討して論文発表しました（日本歯科麻酔学会雑誌、40(1)、31-35、2012）。それ以降実習方法を改善しながら継続しています。今回、前回同様のアンケート調査を行うことで実習の教育効果に変化が生じているかを調査します。本研究により、実習の教育効果を検討することで学生が患者管理をより効果的に理解できるように改善することが可能であると考えています。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2026年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	今回使用したアンケートから得られたデータは歯科全身管理計画実習の教育効果を分析するために使用します。研究成果は学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、使用したアンケート用紙は無記名ですので、個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	収集したアンケートの回答
⑨利用する者の範囲	新潟大学大学院 歯科麻酔学分野 助教 倉田行伸
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院 歯科麻酔学分野 助教 倉田行伸
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学大学院 歯科麻酔学分野 氏名：倉田行伸 Tel：025-227-2971 E-mail：kurata@dent.niigata-u.ac.jp

